

令和 6年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課

担当名：サーキュラーエコノミー担当

内線：3107

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P23	サーキュラーエコノミー推進事業費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	サーキュラーエコノミー推進事業費	
事業期間	令和5年度～令和12年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 プラスチックに係る資源循環等の促進に関する法律		針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	2, 8, 9, 11, 12, 14,
					分野施策	1005 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsターゲット	2-4, 8-4, 9-4, 11-
1 事業概要			5 事業説明					
日本及び世界でサーキュラーエコノミーへの転換が推進されており、県内企業の中長期的な事業の継続性及び競争力の確保のため、県内企業支援及びサーキュラーエコノミーの理解促進を行う。			(1) 事業内容					
ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業 101,331千円			ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業【新規】 101,331千円 廃棄物処理業者の高度な再資源化設備の導入等に対して補助し、成功事例を発信。					
イ サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業 46,549千円			イ サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業 46,549千円 県内企業を含む複数の企業等が連携して取り組むビジネスモデルの事業化に係る経費（実証実験費用、試作品開発費用等）を補助し、成功事例を発信。					
ウ 県有大規模集客施設等における実証事業 10,073千円			ウ 県有大規模集客施設等における実証事業 10,073千円 県有施設において資源の回収を進め、有効利用につながるモデルを検証。 他の施設への水平展開を図る。					
エ サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業 6,508千円			エ サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業【新規】 6,508千円 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用した循環利用モデルの構築、マッチング等支援。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 令和6年度 県内企業のサーキュラーエコノミー推進のため、リーディングモデル構築支援、埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用したモデル構築・マッチング等支援、県民への普及啓発・情報発信を行う。					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 【活動指標(アウトプット)】 ・廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援 5件 ・サーキュラーエコノミー型ビジネスの創出 6件 ・県有施設における実証事業の実施 1回 ・埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用した総会の開催 2回 【成果指標(アウトカム)】 ・リーディングモデルとなるサーキュラーエコノミーモデルの構築 5件 ・サーキュラーエコノミーの取組を拡げ環境と経済が両立できる社会					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分)9,500千円×3.0人=28,500千円 人件費(増員分)なし 組織の新設・改廃 なし			(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国、市町村、サーキュラーエコノミー推進センター埼玉、県内経済団体や金融機関等と連携し、県内企業のサーキュラーエコノミーの取組を推進する。					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	164,461						164,461	101,331
前年額	63,130						63,130	

事業内訳書

事業名	サーキュラーエコノミー推進事業費		
単位事業名	廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業	予算額	101,331千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	101,331	101,331	
合計	101,331	101,331	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	600	600	有識者検討会委員謝金
旅費	422	422	有識者検討会委員打合せ 現地確認・検査等 先進事例視察
需用費	185	185	審査会 補助金関連事務作業 報告書
役務費	49	49	補助金交付対象者等への資料送付
使用料及び賃借料	75	75	有識者検討会会場

単位事業名	廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業	予算額	101,331千円
-------	------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	100,000	100,000	廃棄物処理業者による高度な再資源化設備の導入等に対する補助
合計	101,331	101,331	

単位事業名	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業	予算額	46,549千円
-------	----------------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	46,549	500	
合計	46,549	500	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	720	0	有識者検討会委員謝金
旅費	44	0	現地確認・調整
需用費	160	0	補助金関連事務作業 報告書作成
役務費	50	0	補助金交付対象者等への資料送付
委託料	500	500	リーディングモデル事例集作成委託料
使用料及び賃借料	75	0	有識者検討会会場

単位事業名	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業	予算額	46,549千円
-------	----------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	45,000	0	サーキュラーエコノミー型ビジネスモデル構築に係る補助
合計	46,549	500	

単位事業名	県有大規模集客施設等における実証事業	予算額	10,073千円
-------	--------------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	10,073	395	
合計	10,073	395	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	76	0	県有大規模集客施設 啓発イベント
需用費	1,100	0	他施設での展開に係る経費
委託料	8,897	395	県有大規模集客施設等における実証事業委託
合計	10,073	395	

単位事業名	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業	予算額	6,508千円
-------	-------------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	6,508	△895	
合計	6,508	△895	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	577	0	地域循環モデルの実証関連 アドバイザー謝金 循環利用モデルの構築 アドバイザー謝金
旅費	95	△38	地域循環モデルの実証関連等
需用費	705	△29	消耗品一式 地域循環モデルの実証関連消耗品資材 資料等一式
役務費	50	0	資料送付代
委託料	5,000	△800	循環利用モデル実証実験解析委託費
使用料及び賃借料	81	△28	会議室代

単位事業名	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業	予算額	6,508千円
-------	-------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	6,508	△895	